

## 修 士 論 文 の 和 文 要 旨

研究科・専攻	大学院 情報システム学研究科 社会知能情報学専攻 博士前期課程		
氏 名	阿部 有希	学籍番号	0851001
論 文 題 目	インターネット株式掲示板の投稿数および投稿内容を用いた ファクターモデルの構築に関する研究		
<p>要 旨</p> <p>本研究の目的は、インターネット株式掲示板の投稿数および投稿内容が株式リターンを説明するかを明らかにすることである。</p> <p>先行研究において、ファクターモデル(各銘柄・ポートフォリオの株式リターンをいくつかのファクターを用いて説明するモデル)を投稿数ファクターにより拡張し、投稿が株式リターンを説明するかが検証されている。具体的には、Antweiler &amp; Frank(2002)が米国において投稿数ファクターNMQ(Noise minus Quiet)により CAPM(Capital Asset Pricing Model)と Fama &amp; French の 3 ファクターモデルを拡張し、投稿数が株式リターンを説明するかを検証している。しかし、投稿内容ファクターによるファクターモデル拡張の検証はしていない。また橋口(2009)が日本において投稿数ファクターNMQ および投稿内容ファクターBMB(Bull minus Bear)により CAPM を拡張し、投稿数および投稿内容が株式リターンを説明するかを検証している。しかし、Fama &amp; French の 3 ファクターモデルの拡張による検証はしていない。さらに CAPM の拡張による検証も、分析対象期間が上昇相場のみであり、検証が不十分である。</p> <p>そこで本研究は、投稿数ファクターNMQ および投稿内容ファクターBMB により CAPM と Fama &amp; French の 3 ファクターモデルを拡張し、投稿数および投稿内容が株式リターンを説明するかを明らかにする。その際、上昇・下降相場を分析対象期間としている。</p> <p>その結果、投稿数ファクターNMQ による拡張モデルは不成立であり、株式リターンを説明しないことが明らかになっている。よって、投稿数は株式リターンを説明しない可能性が示唆されている。しかし、投稿内容ファクターBMB による拡張モデルは成立し、株式リターンを説明することが明らかになっている。よって、投稿内容は株式リターンを説明する可能性が示唆されている。さらに、投稿数ファクターNMQ および投稿内容ファクターBMB と Fama &amp; French の 3 ファクターの比較により、投稿数ファクターNMQ および投稿内容ファクターBMB が、他のファクターと独立するファクターであることが明らかになっている。以上の結果から、インターネット株式掲示板の投稿内容が株式リターンを説明することを明らかにしている。</p>			